



Numerics

802.1D

STP を参照

IEEE 802.1D

STP を参照

A

ABR 11-10

Access Control List

ACL を参照

access-list コマンド 22-9

ACL

ACL の適用 16-5

概要 16-2

作成

IP ACL 16-3

拡張 IP ACL 16-3

名前付き IP ACL 16-3

名前付き拡張 IP ACL 16-5

名前付き標準 IP ACL 16-4

番号付き標準 IP ACL 16-3

設定時の注意事項 IP ACL 16-3

名前付き IP ACL 16-3

ASBR 11-10

Auto-MDIX 4-7

B

bandwidth コマンド、トラフィック クラス 14-15, 18-5

BGP、概要 11-28

BPDU RSTP の形式 7-14

bridge irb コマンド 12-3

bridge protocol コマンド 18-10

bridge-group virtual interface

BVI を参照

bridge-group コマンド 4-6, 4-8, 4-9, 4-10, 18-10

BVI

情報の表示 12-7

設定 12-3

説明 12-2

ルーティングのイネーブル化 12-3

bvi コマンド 12-3

C

CDP、レイヤ 2 プロトコル トネリング 9-13
CE-1000-4

FPGA バッファリング 25-3

GFP-F フレーミング 25-9

HDLC 25-9

IS, AINS 25-5

J1 パストレース 25-9

LEX カプセル化 25-9

POS ポート 25-7

RMON および SNMP のサポート 25-6

SW-LCAS 25-7

VCAT 特性 25-7

イーサネット機能 25-3

オーバーサブスクライブ 25-3

回線のルーティングおよび保護 25-8

概要 25-2

拡張状態モデル (ESM) 25-6

自動ネゴシエーション 25-3

遅延差補償 25-8

統計情報およびカウンタ 25-6

フレーム バッファリング 25-3

フロー制御 25-3

フロー制御の基準のプロビジョニング 25-4

リンク完全性 25-5

ループバック 25-9

- CE-100T-8
 - IEEE 802.1Q 24-5
 - LCAS 24-14
 - MTU 24-3
 - STS/VT 割り当てタブ 24-12
 - イーサネット機能 24-2
 - 概要 24-1
 - 最大帯域幅 24-12
 - 統計情報およびカウンタ 24-7
 - プール 24-12
 - フレームバッファリング 24-3
 - フロー制御 24-3
 - 優先キューイング (ToS および CoS) 24-5
 - 容量制限 24-12
 - リンク完全性 24-4
- channel-group コマンド 10-4, 10-6
- Cisco HDLC 20-6
- Cisco IOS
 - 1 レベル上に戻る 3-18
 - イネーブル EXEC モード 3-16
 - イメージのアップグレード 1-6
 - インターフェイス コンフィギュレーション モード 3-16
 - グローバル コンフィギュレーション モード 3-16
 - コマンドモード 3-16/3-18
 - コマンドの表示 3-18
 - スタートアップ コンフィギュレーション ファイル 3-11
 - ソフトウェアの基礎 3-16
 - ユーザ EXEC モード 3-16
 - ライン コンフィギュレーション モード 3-17
 - ログイン強化 19-2
- Cisco IOS ソフトウェア イメージ 3-3
- CiscoWorks 22-5
- clear bridge コマンド 6-5
- cos commit コマンド 14-18
- CoS ベース QoS 14-18
- CoS ベース パケットの統計情報 14-28
- CRC 5-4
- CRC エラー
 - SNMP トラップの設定 21-16
 - SNMP を通じたアクセス 21-16
 - 手動による検証 21-20
 - スレッシュホールドの設定の注意事項 21-16
 - モニタリング 21-16
- CTC
 - CTC での Cisco IOS 3-3
 - POS ポートのプロビジョニング情報 2-4
 - POS 統計情報 2-2
 - SONET 回線の設定 2-7
 - SONET アラーム 2-5
 - イーサネット ポートのプロビジョニング情報 2-3
- D
 - Diffusing Update Algorithm (DUAL) 11-21
 - DRPRI
 - 概要 1-6, 17-34
 - 設定 17-36
 - 特性 17-35
 - モニタリングと確認 17-42
 - 例 17-37
 - DUAL 有限状態マシン、EIGRP 11-22
- E
 - E シリーズ カード
 - EtherSwitch
 - シングルカード 23-16
 - マルチカード 23-15
 - IEEE 802.1Q 23-20
 - IEEE 802.3z フロー制御 23-18
 - Q タギング 23-20
 - RMON アラームスレッシュホールド 23-30
 - VLAN カウンタ 23-19
 - VLAN サポート 23-19
 - アプリケーション 23-15
 - 回線保護 23-26
 - 共有パケットリング 23-28
 - 手動クロスコネク ト 23-29
 - シングルカード EtherSwitch 23-16
 - スパニングツリー (STP) 23-23
 - 専用カプセル化 20-6
 - ハブアンドスポーク構成のイーサネット回線 23-28
 - フロー制御 23-18
 - ポイントツーポイント回線 23-27
 - ポート マップ 23-17
 - マルチカード EtherSwitch 23-15
 - 優先キューイング 23-21

- リニア マッパー 23-17
- レイヤ 2 スイッチング 23-15
- EIGRP
 - インターフェイス パラメータ、設定 11-25
 - コンポーネント 11-22
 - 設定 11-24
 - 説明 11-21
 - デフォルト設定 11-22
 - 認証 11-26
 - モニタリング 11-27
- Enhanced IGRP
 - EIGRP を参照
- EoMPLS 18-1
- EtherChannel
 - カプセル化の設定 10-9
 - サポートされるポートチャンネル 10-2
- Ethernet Wire Service (EWS) 9-8

- F
- FEC
 - カプセル化の設定 10-9
 - サポートされるポートチャンネル 10-2
 - 設定 10-3
 - 注意 10-2
- FPGA 2-6
- FPGA バージョン 2-6

- G
- G シリーズ カード
 - Gigabit EtherChannel (GEC) 23-5
 - STS-24c/VC4-8c の制限 23-8
 - アプリケーション 23-1
 - 回線 23-8
 - 回線の制限 23-8
 - 個別の自動ネゴシエーションおよびフロー制御 23-4
 - 自動ネゴシエーション 23-4
 - 手動クロスコネクト 23-9
 - トランスポンダ モード 23-10
 - フレーム バッファリング 23-4
 - フロー制御の基準のプロビジョニング 23-4
 - ポイントツーポイントイーサネット回線 23-8
 - リンク完全性 23-6
- G シリーズに対するトランスポンダ モード 23-10

- GEC
 - カプセル化の設定 10-9
 - 設定 10-3, 10-6
- get-bulk-request 動作 22-4
- get-next-request 動作 22-4, 22-5
- get-request 動作 22-4, 22-5
- get-response 動作 22-4
- GFP-F フレーミング 1-6, 20-7, 25-9
- GFP-F フレーミングの設定 5-6

- H
- HDLC 25-9
- HDLC フレーミングでの CRC の設定 5-6
- hostname コマンド 3-10

- I
- IEEE 802.1Q トンネリング
 - 説明 9-2
 - 他の機能との互換性 9-5
 - デフォルト 9-5
- IEEE 802.3x
 - フロー制御を参照
- IGMP 11-36
- IGP 11-10
- Interior Gateway Protocol
 - IGP を参照
- Internet Group Membership Protocol
 - IGMP を参照
- IOS
 - Cisco IOS を参照
 - IOS コマンド A-1
 - IP Access Control List
 - ACL を参照
 - ip multicast-routing コマンド 11-37
 - ip pim コマンド 11-37
 - ip radius nas-ip-address 19-19, A-5
 - IP マルチキャスト ルーティング
 - IGMP 11-36
 - PIM 11-36
 - 説明 11-36
 - IP ユニキャスト ルーティング
 - IGP 11-10
 - 管理距離 11-33
 - スタティック ルートの設定 11-33

- IP ルーティング プロトコル、設定作業 11-2
 IP ルート、モニタリング 11-35
- IRB
 BVI 12-2
 情報の表示 12-7
 設定 12-3
 設定についての考慮事項 12-2
 説明 12-2
 モニタリングと確認 12-7
- IS, AINS 25-5
- J**
- J1 バイト 2-7, 25-9
- K**
- keepalive コマンド 5-7
 Kermit プロトコル C-3
- L**
- LCAS 24-14
 LEX カプセル化 20-5, 25-9
 line vty コマンド 3-10
 logging コマンド C-3
 LSA 11-16
- M**
- MAC アドレス 4-2
 match any コマンド 14-13
 match cos コマンド 14-14
 match ip dscp コマンド 14-14
 match ip precedence コマンド 14-14
- MIB
 SNMP によるアクセス 22-5
 概要 22-2
- ML シリーズのソフト リセット 3-3
 ML シリーズのハード リセット 3-3
 ML-100T-8 カード
 SDM の設定 15-1
- rmon collection history コマンド 21-5
- MPLS
 VC A-29
- 設定 18-1
- MSTP トンネリング 9-14
 MSTP、IEEE 802.1D との相互運用性 7-15
 MTU 5-6
- N**
- Not-So-Stubby Area (準スタブ エリア)
 NSSA を参照
- NSSA、OSPF 11-16
- O**
- OSPF
 LSA グループ ペーシング 11-19
 network area コマンド 11-3
 インターフェイス パラメータ、設定 11-14
 エリア パラメータ、設定 11-16
 仮想リンク 11-18
 経路集約 11-18
 設定 11-3, 11-12
 説明 11-10
 デフォルト設定
 設定 11-11
 メトリック 11-18
 ルート 11-18
 プロセス ID 11-3
 モニタリング 11-21, 11-34
 ルータ ID 11-20
- P**
- PC、スイッチへの接続 3-7
 Per-VLAN Spanning Tree+ 7-8
- PIM
 設定 11-37
 モード 11-36
 ランデブー ポイント 11-36
- port-channel コマンド 10-2
- POS
 GFP-F フレーミング 1-6, 20-7
 LEX 20-5
 ML シリーズの一般的な設定 5-13
 SONET アラーム 5-7, 5-8
 インターフェイスの設定 5-4

- 概要 20-2
 - カプセル化タイプ 20-5
 - 説明 5-2
 - 相互運用性 20-3
 - フレーミング 20-7
 - pos report コマンド 5-8
 - pos scramble-spe コマンド 5-10
 - pos trigger delay コマンド 5-9
 - POS チャネル インターフェイス
 - 設定 10-6
 - 注意 10-6
 - PPP/BCP 20-5
 - Protocol Independent Multicast
 - PIM を参照
 - PVST+
 - Per-VLAN Spanning Tree+ を参照
- Q**
- QinQ 9-2
 - QoS ポリシング機能 14-16
- R**
- RADIUS
 - AAA サーバ グループの定義 19-15
 - 概要 19-9
 - サーバの特定 19-10
 - 設定
 - アカウントティング 19-18
 - 許可 19-17
 - サーバ、通信 19-10
 - 通信、グローバル 19-20
 - 認証 19-13
 - 複数の UDP ポート 19-10
 - 設定の表示 19-23
 - 属性
 - ベンダー固有 19-20, 19-22
 - デフォルト設定 19-10
 - ユーザのアクセスしたサービスの追跡 19-18
 - ユーザへのサービスの制限 19-17
 - RADIUS を使用したアカウントティング 19-18
 - RADIUS を使用した許可 19-17
 - RADIUS を使用したログイン認証 19-13
 - Remote Network Monitoring
 - RMON を参照
 - RFC
 - 1058、RIP 11-5
 - 1157、SNMPv1 22-3
 - 1253、OSPF 11-10
 - 1493、Bridge-MIB 22-6
 - 1573、IF-MIB 22-6
 - 1587、NSSA 11-10
 - RIP
 - アドバタイズ 11-5
 - サマリー アドレス 11-9
 - スプリット ホライズン 11-9
 - 設定 11-6
 - 説明 11-5
 - デフォルト設定 11-5
 - 認証 11-8
 - ホップ カウント 11-5
 - RIP のアドバタイズ 11-5
 - RJ-11 と RJ-45 のピンの対応関係 3-6
 - RJ-11/RJ-45 コンソール ケーブル アダプタ 3-6
 - RJ-45 コネクタ、コンソール ポート 3-7
 - RMON
 - CRC エラーのモニタリング 21-16
 - アラームおよびイベントの設定 21-3
 - 概要 21-2
 - ステータスの表示 21-21
 - デフォルト設定 21-3
 - 統計情報
 - グループ イーサネットの収集 21-6
 - グループ履歴の収集 21-5
 - トラップの設定 21-17
 - rmon alarm コマンド 21-4
 - rmon collection stats コマンド 21-6
 - rmon event コマンド 21-3
 - router bgp コマンド 11-4
 - router eigrp コマンド 11-3
 - router isis コマンド 11-31
 - RPF 11-36
 - RPR
 - CoS ベース QoS 14-18
 - Link Fault Propagation (LFP)
 - 概要 17-30
 - 設定 17-32
 - モニタリングおよび確認 17-33
 - 例 17-30
 - MAC アドレスと VLAN サポート 17-6
 - QoS 14-11, 17-6

- 概要 1-7, 17-2
- 設定 17-7
- デュアル RPR 相互接続
 - DRPRI を参照
- パケット処理動作 17-2
- フレーミングプロセス 17-5
- モニタリングおよび確認 17-19
- リングラッピング 17-3
- 例 17-8, 17-17
- RSTP
 - BPDU
 - 形式 7-14
 - 処理 7-14
 - IEEE 802.1D との相互運用性
 - 説明 7-15
 - トポロジーの変更 7-15
 - アクティブトポロジー、決定 7-11
 - 概要 7-10
 - 高速コンバージェンス
 - ポイントツーポイントリンク 7-11
 - ルートポート 7-11
 - 指定スイッチ、定義 7-10
 - 指定ポート、定義 7-10
 - 提案合意ハンドシェイクプロセス 7-11
 - ポートの役割
 - 説明 7-10
 - 同期化 7-13
 - ルートポート、定義 7-10
- S
 - script コマンド C-3
 - SDH アラーム 5-7
 - SDM
 - TCAM も参照
 - 設定
 - サイズ 15-3
 - 領域 15-2
 - sdm access-list コマンド 15-3
 - service-policy input コマンド 14-18
 - service-policy output コマンド 14-18
 - service-policy コマンド、トラフィックポリシー 14-18
 - set cos コマンド 14-17
 - set-request 動作 22-5
 - show bridge verbose コマンド 6-5
 - show bridge コマンド 6-5
 - show interfaces bvi コマンド 12-7
 - show interfaces irb コマンド 12-7
 - show interfaces port-channel コマンド 10-12
 - show ip mroute コマンド 11-37
 - show policy-map コマンド 14-19
 - show rmon alarms コマンド 21-21
 - show rmon events コマンド 21-21
 - show rmon history コマンド 21-21
 - show rmon statistics コマンド 21-21
 - show rmon コマンド 21-21
 - show sdm size コマンド 15-4
 - show snmp group コマンド 22-16
 - show snmp pending コマンド 22-16
 - show snmp sessions コマンド 22-16
 - show snmp user コマンド 22-16
 - show snmp コマンド 22-16
 - show tech-support コマンド C-2
 - show vlans コマンド 8-6
 - SNMP
 - MIB 変数へのアクセス 22-5
 - TFTP サーバによるアクセスの制限 22-14
 - インフォーム
 - イネーブル化 22-13
 - 説明 22-6
 - トラップキーワード 22-11
 - トラップとの差 22-6
 - エージェント
 - 説明 22-4
 - ディセーブル化 22-8
 - 概要 22-2, 22-5
 - グループ 22-7, 22-10
 - コミュニティストリング
 - 概要 22-5
 - 設定 22-8
 - サポートするバージョン 22-3
 - システムコンタクトおよびロケーション 22-14
 - ステータス、表示 22-16
 - 設定の注意事項 22-7
 - 設定例 22-15
 - 通知 22-6
 - デフォルト設定 22-7
 - トラップ
 - ifIndex 番号、判別 21-18
 - イネーブル化 22-11
 - インフォームとの差 22-6

- 概要 22-3, 22-5
 - 設定 21-16
 - 説明 22-2, 22-6
 - タイプ 22-11
 - トラップ マネージャ、設定 22-11
 - ホスト 22-7
 - マネージャの機能 22-4
 - ユーザ 22-7, 22-10
 - snmp-server community コマンド 22-9
 - snmp-server contact コマンド 22-14
 - snmp-server enable traps コマンド 22-13
 - snmp-server engineID コマンド 22-10
 - snmp-server group コマンド 22-10
 - snmp-server host コマンド 22-12
 - snmp-server location コマンド 22-14
 - snmp-server queue-length コマンド 22-13
 - snmp-server tftp-server-list コマンド 22-14
 - snmp-server trap-source コマンド 22-13
 - snmp-server trap-timeout コマンド 22-13
 - snmp-server user コマンド 22-11
 - SNMPv2C 22-4
 - SONET アラーム 5-7
 - SSH
 - 設定 19-3
 - STP
 - BPDU メッセージ交換 7-3
 - IEEE 802.1Q トランクの限界 7-8
 - インターフェイスのステート
 - 概要 7-6
 - ディセーブル 7-8
 - フォワーディング 7-7, 7-8
 - ブロッキング 7-7
 - ラーニング 7-7
 - リスニング 7-7
 - 下位 BPDU 7-3
 - 概要 7-2
 - 拡張システム ID
 - 概要 7-4
 - 予期しない動作 7-17
 - サポートされているスパニングツリー インスタンスの数 7-3, 7-10
 - 指定スイッチ、定義 7-3
 - 指定ポート、定義 7-3
 - 冗長接続 7-8
 - ステータスの表示 7-22
 - 設定
 - Hello タイム 7-20
 - スイッチ プライオリティ 7-19
 - 転送遅延時間 7-21
 - パス コスト 7-18
 - ポート プライオリティ 7-18
 - ルート スイッチ 7-17
 - タイマー、説明 7-5
 - ディセーブル化 7-17
 - デフォルト設定 7-16
 - 転送遅延タイマー 7-7
 - マルチキャスト アドレス、影響 7-8
 - 優位 BPDU 7-3
 - ルート スイッチ
 - 拡張システム ID の影響 7-4
 - 選出 7-4
 - 予期しない動作 7-17
 - ルート ポート、定義 7-3
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング 9-13
 - STP のパス コスト 7-18
 - SW-LCAS 5-4, 25-7
 - Syslog サーバ C-3
- ## T
- ### TCAM
- SDM も参照
 - アプリケーション領域 15-2
 - スイッチング情報 15-2
 - スペース 15-2
- ### Ternary Content Addressable Memory
- TCAM も参照
- ### TFTP
- サーバによるアクセスの制限 22-14
- ## V
- VC4/VC LO 割り当て 24-12
 - VCAT
 - VCAT グループ (VCG) 25-7
 - 固定 VCG 25-7, 25-8
 - 特性 25-7
 - フレキシブル VCG 25-7
 - VC、インターフェイスの割り当て A-29
 - VLAN
 - IEEE 802.1Q の設定 8-3

- STP と IEEE 802.1Q トランク 7-8
 - エージング ダイナミック アドレス 7-9
 - サービスプロバイダー ネットワークのカスタマー番号 9-4
 - システムごとの数 8-2
 - トランク ポート 8-2
 - VLAN 固有サービス 9-8
 - VRF Lite
 - 概要 13-2
 - 設定 13-3
 - モニタリングと確認 13-9
 - 例 13-4
 - VTP レイヤ 2 プロトコル トンネリング 9-13
 - vty 3-5
- X**
- xconnect コマンド A-29
- あ**
- アダプタ ケーブル 3-6
 - アドレス
 - ダイナミック
 - 加速されたエージング 7-9
 - デフォルトのエージング 7-9
 - マルチキャスト、STP アドレス管理 7-8
 - アラーム 5-7
 - アラーム、RMON 21-3
- い**
- イーサネット
 - オーバーサブスクライブ 25-3
 - クロッキング 20-12
 - 自動ネゴシエーション 25-3
 - フレームバッファリング 24-3, 25-3
 - フロー制御 25-3
 - イーサネットの設定作業 4-6
 - イネーブル EXEC モード 3-16
 - イネーブル シークレット パスワード 3-9
 - イネーブル パスワード 3-9
 - イネーブル モード 3-16
 - イベント、RMON 21-3
 - インターネット プロトコル マルチキャスト
 - IP マルチキャストルーティングを参照
 - インターフェイス コンフィギュレーション モード 3-16
 - インターフェイス パラメータ、設定
 - EtherChannel 10-3
 - 概要 4-2, 4-4
 - インターフェイス ポート ID 4-3
- え**
- エージング タイム、STP 用に加速 7-9
 - エラー メッセージ、記録 C-3
 - エリア境界ルータ
 - ABR を参照
- お**
- オーバーサブスクライブ 25-3
- か**
- カードの説明 1-2
 - 回線定義 23-9
 - 拡張システム ID、STP 7-4
 - 拡張状態モデル (ESM) 25-6
 - 拡張パフォーマンス モニタリング 14-28
 - 確認
 - IP マルチキャストの動作 11-37
 - VLAN の動作 8-6
 - 仮想 LAN
 - VLAN を参照
 - カプセル化 5-4
 - EtherChannel の設定 10-9
 - IEEE 802.1Q VLAN の設定 8-3
 - 監査証跡 19-2
 - 管理オプション
 - SNMP 22-2
 - 管理距離
 - OSPF 11-18
 - ルーティング プロトコルのデフォルト 11-33
 - 管理ポート
 - コンソール ポートも参照
 - 設定 3-9

- き
- ギガビットイーサネット
 - インターフェイスの設定 4-8, 4-9
 - 自動ネゴシエーションの設定 4-8, 4-9
 - 機能一覧 1-3
 - キューイング 24-5
 - 近接ルータ検出 / 回復、EIGRP 11-22
- く
- グローバル コンフィギュレーション モード 3-16
 - クロッキング許容値 20-12
- け
- 経路集約、OSPF 11-18
 - ケーブル、RJ-11/RJ-45 アダプタ 3-6
- こ
- 高信頼性転送プロトコル、EIGRP 11-22
 - コマンド
 - access-list 22-9
 - bridge irb 12-3
 - bridge priority 6-3
 - bridge protocol drpri-rstp A-2
 - channel-group 10-4, 10-6
 - clear bridge 6-5
 - hostname 3-10
 - interface bvi 12-3
 - interface spr 1 A-4
 - ip multicast-routing 11-37
 - ip pim 11-37
 - ip radius nas-ip-address A-5
 - line vty 3-10
 - microcode fail system-reload A-6
 - rmon collection history 21-5
 - network area 11-3
 - rmon collection stats 21-6
 - rmon event 21-3
 - rmon アラーム 21-4
 - router bgp 11-4
 - router eigrp 11-3
 - show bridge 6-5
 - show bridge verbose 6-5
 - show interfaces bvi 12-7
 - show interfaces irb 12-7
 - show interfaces port-channel 10-12
 - show ip mroute 11-37
 - show rmon 21-21
 - show rmon alarms 21-21
 - show rmon events 21-21
 - show rmon history 21-21
 - show rmon statistics 21-21
 - show sdm size 15-4
 - show snmp 22-16
 - show snmp group 22-16
 - show snmp pending 22-16
 - show snmp sessions 22-16
 - show snmp user 22-16
 - show tech-support C-2
 - show vlan 8-6
 - snmp-server community 22-9
 - snmp-server contact 22-14
 - snmp-server enable traps 22-13
 - snmp-server engineID 22-10
 - snmp-server group 22-10
 - snmp-server host 22-12
 - snmp-server location 22-14
 - snmp-server queue-length 22-13
 - snmp-server tftp-server-list 22-14
 - snmp-server trap-source 22-13
 - snmp-server trap-timeout 22-13
 - snmp-server user 22-11
 - spr drpri-id A-24
 - spr station-id A-27
 - spr wrap A-28
 - spr-intf-id A-25
 - 表示 3-18
 - ブリッジグループ 4-6, 4-8, 4-9, 4-10, 6-3, 18-10
 - ブリッジプロトコル 6-3, 18-10
 - リファレンスの章 A-1
 - コマンドの短縮 3-18
 - コミュニティ ストリング
 - 概要 22-5
 - 設定 22-8
 - コンソール ポートのディセーブル化 19-2
 - コンソール ポートへの接続 3-6
 - コンソール ポート、接続 3-6
 - コンフィギュレーション ファイル
 - TFTP サーバのアクセス制限 22-14

- システム コンタクトおよびロケーションの情報
22-14
- コンフィギュレーション モード
 - グローバル 3-16
 - ライン 3-17
- さ**
- サービスプロバイダー ネットワーク
 - IEEE 802.1Q トンネリング 9-2
 - カスタマー VLAN 9-3
 - レイヤ 2 プロトコル 9-13
- サポート、テクニカル
 - テクニカル サポートを参照
- し**
- システム MTU
 - IEEE 802.1Q トンネリング 9-5
- 自動ネゴシエーション 25-3
- 出力プライオリティ マーキング 14-8
- 受動インターフェイス OSPF 11-18
- 自律システム境界ルータ
 - ASBR を参照
- す**
- スタートアップ コンフィギュレーション ファイル
3-11
- スタートアップ コンフィギュレーション ファイルの復元 3-13
- スタティック ルート、設定 11-33
- スタブ エリア、OSPF 11-16
- せ**
- 接続手順 3-6?3-8
- 設定
 - BVI 12-3
 - EtherChannel カプセル化 10-9
 - IP 11-1
 - IP マルチキャスト 11-36
 - VLAN 8-2
 - インターフェイス、概要 4-2
 - 管理ポート 3-9
- 統合ルーティングとブリッジング
 - IRB を参照
 - ホスト名 3-10
- 設定の注意事項
 - SNMP 22-7
- 設定例
 - RPR 17-8, 17-17
 - SNMP 22-15
- そ**
- 送信元 23-9
- 属性、RADIUS
 - ベンダー固有 19-20, 19-22
- ソフト リセット 24-2, 25-2
- 疎モード、PIM 11-36
- た**
- 帯域幅コマンド トラフィック クラス 18-5
- ダイナミック アドレス
 - アドレスを参照
- タグ付きパケット、レイヤ 2 プロトコル 9-13
- 端末
 - スイッチへの接続 3-7
 - 端末エミュレーション ソフトウェア 3-6
 - ルータ出力の記録 C-3
- て**
- データベースの復元 3-13
- テクニカル サポート
 - FTP サービス C-3
 - show tech-support コマンド C-2
 - データの収集 C-2
 - データの提供 C-3
 - ルータ出力の記録 C-3
- 手順、接続 3-6?3-8
- デフォルト設定
 - EIGRP 11-22
 - OSPF 11-11
 - RADIUS 19-10
 - RIP 11-5
 - RMON 21-3
 - SNMP 22-7

STP 7-16
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング 9-14
 デフォルトのマルチキャスト QoS 14-26
 電子メール、テクニカル サポート C-3

と

統計情報

RMON グループ イーサネット 21-6
 RMON グループ履歴 21-5
 SNMP 入出力 22-16
 統計情報、OSPF 11-21, 11-34
 統合ルーティングとブリッジング
 IRB を参照

トラップ

イネーブル化 22-11
 概要 22-3, 22-5
 通知タイプ 22-11
 定義 22-4
 マネージャの設定 22-11
 トラフィック クラス 14-13
 トラフィック ポリシー
 インターフェイス、適用 14-18
 作成 14-14
 トランク ポート 8-2
 ドロップ
 説明 23-9
 トンネリング
 IEEE 802.1Q 9-2
 定義 9-1
 レイヤ 2 プロトコル 9-13
 トンネル ポート
 IEEE 802.1Q、設定 9-5, 9-15, 9-16
 説明 9-2
 他の機能との非互換性 9-5

に

二重タグ付きパケット
 IEEE 802.1Q トンネリング 9-3
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング 9-14
 入力プライオリティ マーキング 14-9
 認証

RADIUS

鍵 19-11
 ログイン 19-13

ね

ネットワーク プロトコル、IP マルチキャスト ルー
 ティング 11-36
 ネットワーク管理
 RMON 21-1
 SNMP 22-1
 ネットワーク要素のデフォルト 24-3, 25-3

は

バーチャル コンカチネーション
 VCAT を参照
 パスワード 3-9

ふ

ファスト イーサネット
 インターフェイスの設定 4-6
 プライオリティ マルチキャスト QoS 14-25
 ブリッジ
 機能一覧 1-3
 設定 6-4
 トランスペアレント
 bridge CRB モード 6-8
 bridge IRB モード 6-10
 IP routing モード 6-6
 no IP routing モード 6-8
 概要 6-6
 モニタリングと確認 6-5
 ブリッジグループ、ルーティング 12-2
 フレーミング モード 5-4
 フレーム バッファリング 25-3
 フロー制御 24-3, 25-3
 プロトコル依存型モジュール、EIGRP 11-22

ほ

ボーダー ゲートウェイ プロトコル
 BGP を参照
 ポート ID 4-3
 ポート チャンネル 10-2
 ポート プライオリティ、STP 7-18

ま

- マルチキャスト QoS 14-25
- マルチキャスト プライオリティ キューイング
14-25
- マルチキャスト、IP
 - IP マルチキャスト ルーティングを参照

み

- 密モード、PIM 11-36

め

- メッセージの記録 C-3
- メディア アクセス制御アドレス
 - MAC アドレスを参照
- メトロ タグ 9-3

も

- モジュラ QoS コマンドライン インターフェイス
 - 設定 14-13
 - 設定、確認 14-19
 - 設定 (例) 14-20
- モニタリング
 - EIGRP 11-27
 - IEEE 802.1Q トンネリング 9-16
 - IP ルート 11-35
 - OSPF 11-21, 11-34
 - トラフィック フロー 21-2
 - トンネリング 9-16
 - レイヤ 2 プロトコル トンネリング 9-16

ゆ

- ユーザ EXEC モード 3-16
- 優先キューイング 24-5

ら

- ランデブー ポイント 11-36

り

- リモート端末、ルータ出力の記録 C-3
- リンク完全性 24-4, 25-5

る

- ルータ ID、OSPF 11-20
- ルータ出力の記録 C-3
- ルーティング プロトコルの管理距離 11-33
- ルート計算タイマー、OSPF 11-18

れ

- レイヤ 2 の機能一覧 1-3
- レイヤ 2 プロトコル トンネリング 9-14
 - 設定 9-14
 - 注意事項 9-14
 - 定義 9-13
 - デフォルト設定 9-14
- レイヤ 3 の機能一覧 1-5

ろ

- ログイン強化 19-2